

年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

精神保健福祉家族会シュロの会会長 植松和光

今年は元日から能登半島で震度7の大きな地震が発生し、とてつもない地球の力の恐ろしさを感じました。

能登地方の被害にあわれた皆様には心よりお見舞いとお悔やみを申し上げます。

また、長期間にわたる避難生活で、精神障がい者の皆さんがどんな生活を送られているかとても気になります。集団生活になじまない精神疾患を抱える皆さんのことを考えると心が痛みます。1日も早く復興するよう願ってやみません。

2日には羽田空港での日本航空機と海上保安庁の航空機の衝突炎上事故で日本中を震撼させました。まさかこんなことが起きるとは思っていませんでしたが、今年の日本はどうなるかの新年の幕開けでした。

さて、令和4年度（2022年度）福祉施設の職員や家族などから虐待を受けた障害者は、全国で合わせて3,482人に上り、過去最多となったことが厚生労働省のまとめでわかりました。

厚生労働省の報告によると、福祉施設の職員や家族などが障害者に対して行った虐待の通報件数は、合わせて1万2754件だったそうです。このうち、虐待を受けた人数は3,482人でした。この人数は、統計を取り始めた平成24年度から最多との報告です。

また、福祉施設の職員から虐待を受けたいずれも知的障害の男性2人と、夫から虐待を受けた精神障害の女性のおわせて3人が虐待で亡くなったということです。障害別では、知的障害者が最も多い1,939人（48.4%）で、全体のおよそ半数を占めています。

施設などで虐待を受けた人を障害別にみると、知的障害が72.6%、身体障害が21.0%、精神障害が15.8%。施設別ではグループホームが最多の252件（26.4%）、入所施設が214件と、本来障害者が安心して暮らせる場所であるはずの暮らしの場での虐待がとても多いということがわかりました。昨年2月には八王子市滝山病院で、こともあろうか看護師による入院患者への虐待、暴行事件が起きました。

障がい者への虐待は絶対あってはならないことなのに、何故でしょうか。障がい者への差別・偏見を身近なところからなくしていくことが、とても大事なことだと思います。

本年もシュロの会をどうぞよろしくお願い申し上げます。

忘年会

12月10日(日)に、がんこ立川店で恒例の忘年会が行われました。

幹事として、毎月一回開設のサロンのような、寛いだ雰囲気の中で自由に話ができればと思っていました。サロンとの違いは、美味しいお料理と多少のアルコールがプラスされて舌が滑らかになったことでしょうか。お喋りに花が咲き、あっという間に楽しい時が過ぎました。

皆さんがこの機会にリフレッシュして、スッキリした気持ちで新しい年を迎えることができれば、言うことはありません。

今年の暮れには、より多くの方々にぜひ参加いただきたいと思っています。(前田)

写真:2023年シュロの会忘年会



参加者より忘年会感想～LINE投稿より～

※都合により、会長以外の投稿者名は省略します

❀美味しいお料理とお酒をいただきながら話はずみ、楽しいひとときを過ごすことができました。

植松

❀新しいメンバーも加わり、美味しいお食事とお喋りで盛り上がりました。幹事さんお疲れさまでした。今年もよろしくお願いします。

❀植松会長の貴重なお話たいへん勉強になりました。初めての参加でしたがお食事も美味しかったし、楽しい時間を過ごすことができました。

❀新会員の皆様にもお会いできて嬉しく思っています。私的には介護を忘れての楽しい一時を有難う御座いました。

シュロの会サロン・学習会・交流会のご案内

オープンダイニングenで行っているシュロの会サロンも3年目になり、楽しいひとときを過ごせる場になりました。2月には保険の学習会、3月はミニ交流会を“くにたち福祉会館”で行います。ミニ交流会は、精神疾患でお困りの方を囲んでみんなで話し合い、悩みや困りごとを共有する場です。ぜひご参加ください。お待ちしております。

2月 円グループ・シュロの会サロン	
日時	2月11日（日）10:00-12:00,13:30-15:30
場所	オープンダイニングen（円） 国立駅南口徒歩5分 国立市東1-17-20 サライズ 21ビル203
内容	（午前）サロンでの交流 （午後）家族相談※相談には予約が必要です 植松 ☎080-1211-6898

2月 シュロの会学習交流会のご案内	
日時	2月25日（日）13:30～16:30
場所	くにたち福祉会館3階中会議室
内容	テーマ：精神障がい者と保険の話 今回は精神障がい者が加入できる保険についての学習会を行います。（予約不要）
講師	Jリスクマネジメント 本橋 徹大氏

3月 円グループ・シュロの会サロン	
日時	3月10日（日）10:00-12:00,13:30-15:30
場所	オープンダイニングen（円） 国立駅南口徒歩5分 国立市東1-17-20 サライズ 21ビル203
内容	（午前）サロンでの交流 （午後）家族相談※相談には予約が必要です 植松 ☎080-1211-6898

3月 シュロの会ミニ交流会のご案内	
日時	3月24日（日）13:30～16:00
場所	くにたち福祉会館
内容	精神疾患でお困りの方を囲んでみんなで話し合い悩みや困りごとを共有する場です。ご参加お待ちしております。（予約不要）

講演会ご案内

「強迫性障害・こだわりが強い」	
日時	2月17日（土）
場所	新宿区立障害者福祉センター
主催	新宿フレンズ ☎080-8082-0308
講師	精神科医 大泉病院社会医療部長 山澤 涼子氏





会員の皆様からのコメントをお待ちしております。
コメントは、家族会・ミニ交流会時やホームページのお問合せメールでお受けいたします。300文字以内でお願いします。（編集部）

夫のうつ病をきっかけに、昨年秋にシュロの会を訪問させていただきました。みなさんに苦しい胸の内を聞いていただき、救われる思いがしました。

昨年は波乱の年でした。夫のうつ病に加え、11月には事故で弟が亡くなり、偶然同じ日に母が倒れて入院し、要介護の状態に。気持ちの整理がつかないまま、午前中は母の病院、午後は葬儀に参加という過酷な状況でした。ここまで重なるものかと、良い意味で“諦観”の気持ちになりましたが、そんな時に、沢山の方がサポートしてくれました。特に親友は大きく私を支えてくれました。困ったときに頼れる人がいるのはありがたいですね。

私も誰かの支えになったり、ほっとできる存在になりたいなと思います。（K）

「私たちは相手の背負っているものを聞いて、病気だから、障害があるから…ではなく、困りごとの支援として、受容・共感していくようにしています」・・・これは、ある精神保健福祉士さんがおっしゃったことです。なんて温かい言葉なんだろう。

あったかいサポート、ありがとう。

（Sakai）

舌根癌のため舌・喉頭全摘出しました

昨年8月頃から喉に違和感があったのですがつい10月に吐血。医師にかかって舌根癌（ステージ4）とわかり11月に入院、手術をしました。術後は順調ですが、舌と声帯を切除したので、発声できなくなり、食事も流動食のみとなりました。おしゃべりしたり、会食できないのが辛いですが、現在まだ入院中で、7週連続の放射線照射と抗癌剤点滴の治療中です。何とか無事終えて元気に帰宅したいと思っています。（YS）

【編集後記】

リハビリテーションは単なる機能回復ではなく「人間らしく生きる権利の回復」や「自分らしく生きること」が重要で、そのために行われるすべての活動がリハビリテーションです。変形性股関節症で去年と今年と一年おらずに左右の人工股関節置換術を受けました。院内を杖で歩けるようになれば退院です。これからは、外の環境に対応していかなければなりません。リハビリをして痛むのは、傷そのものではありません。変形性股関節症で足の動きが悪くなり、硬くなった股関節まわりの筋肉を動かすので強い痛みを伴うのです。自分らしく生きるためのリハビリテーションがスタートします。

汗だくに 短期徹底 リハビリは
心身が 生き返る時 カフェラッテ
汚れ物 コイン入れたら あと頼む
杖の先 取り替えちゃった 母の形見
生乾き コイン追加で 頼んだよ

コインランドリーが終わるのを待ちながらの川柳でした。
レジ袋大2つ分の洗濯もので、洗剤量と乾燥時間が??
分かったことは「綿100%のフランネルのバジヤマは非常に乾きにくい」
ということでした。

（丸山）